平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名　高砂熱学工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　1969　URL　http://www.tte-net.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 大内　厚
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長　(氏名) 島　泰光　TEL 03-3255-8212

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	40,641	△11.7	△2,311	―	△1,854	―	△1,190	―
25年3月期第1四半期	46,008	38.8	△1,742	―	△1,375	―	△1,018	―

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　117百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△2,064百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△15.62	―
25年3月期第1四半期	△13.40	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	193,594	92,983	46.2
25年3月期	207,465	93,932	43.6

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　89,440百万円　25年3月期　90,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	12.50	―	12.50	25.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		12.50	―	12.50	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	104,000	△7.6	△200	―	△50	―	0	―	0.00
通期	243,000	△2.2	5,600	56.8	6,400	34.4	3,700	69.2	48.56

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無
(参考)予想受注高(第2四半期連結累計期間)　126,000百万円、(通期)　240,000百万円

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	85,765,768 株	25年3月期	85,765,768 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	9,559,964 株	25年3月期	9,595,830 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	76,196,839 株	25年3月期1Q	76,052,405 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1)　経営成績に関する説明 …… 2
(2)　財政状態に関する説明 …… 3
(3)　連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
(1)　四半期連結貸借対照表 …… 5
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
(3)　四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
(4)　四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 11
（セグメント情報等） …… 11
４．補足情報 …… 13
(1)　受注および販売の状況（連結） …… 13
(2)　受注および販売の状況（個別） …… 14

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策効果等を背景に、輸出環境の改善や生産の増加が見られ、設備投資もおおむね下げ止まるなど、国内景気は持ち直しの動きが見られました。

当社およびグループ各社は、中期経営計画に基づき、総力を挙げて採算性重視の受注活動およびコストダウンに取り組んでまいりました結果、当第１四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。

当第１四半期連結累計期間の受注高は、前年同四半期連結累計期間（以下「前年同四半期」といいます。）を8.3％下回る538億06百万円となりました。

一般設備は前年同四半期を17.0％下回る304億02百万円、産業設備は前年同四半期を7.2％上回る218億94百万円となった結果、設備工事事業は前年同四半期を8.3％下回る522億96百万円となりました。設備機器の製造・販売事業は、前年同四半期を5.9％下回る14億39百万円となりました。また、その他は、前年同四半期を2.0％下回る69百万円となりました。その構成比は、一般設備が56.5％、産業設備が40.7％、あわせた設備工事事業は97.2％、設備機器の製造・販売事業が2.7％、その他が0.1％であります。

当第１四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期を11.7％下回る406億41百万円となりました。

一般設備は前年同四半期を10.3％下回る258億86百万円、産業設備は前年同四半期を14.3％下回る134億08百万円となった結果、設備工事事業は前年同四半期を11.7％下回る392億95百万円となりました。設備機器の製造・販売事業は、前年同四半期を10.8％下回る12億76百万円となりました。また、その他は、前年同四半期を2.0％下回る69百万円となりました。その構成比は、一般設備が63.7％、産業設備が33.0％、あわせた設備工事事業は96.7％、設備機器の製造・販売事業が3.1％、その他が0.2％であります。

当第１四半期連結会計期間末の繰越高は、前年同四半期連結会計期間末を3.5％上回る1,784億43百万円となりました。

当第１四半期連結会計期間から、中期経営計画に基づき、重要性が増したタカサゴベトナムCo.,Ltd.を連結の範囲に含めております。このことに伴い、当第１四半期連結累計期間の受注高は２億24百万円、売上高は３億67百万円、繰越高は４億98百万円それぞれ増加しております。

当第１四半期連結累計期間の損益は、営業損失は23億11百万円（前年同四半期は営業損失17億42百万円）、経常損失は18億54百万円（前年同四半期は経常損失13億75百万円）、四半期純損失は11億90百万円（前年同四半期は四半期純損失10億18百万円）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。（セグメントごとの業績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しております。）

（設備工事事業）

売上高は前年同四半期を11.7％下回る392億95百万円、セグメント損失（営業損失）は22億59百万円（前年同四半期はセグメント損失16億65万円）となりました。

（設備機器の製造・販売事業）

売上高は前年同四半期を10.3％下回る15億94百万円、セグメント損失（営業損失）は62百万円（前年同四半期はセグメント損失75百万円）となりました。

（その他）

売上高は前年同四半期を3.8％下回る73百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同四半期を39.2％下回る27百万円となりました。

当社グループの主力事業である設備工事事業（空調設備工事）は、通常の営業形態として工事の完成引渡しが第４四半期連結会計期間に集中する一方、販売費及び一般管理費などの固定費はほぼ恒常的に発生するため、利益は第４四半期連結会計期間に偏るなど業績に季節的変動があります。このため、第１四半期連結累計期間から第３四半期連結累計期間までは営業損失、経常損失および四半期純損失となる傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて138億71百万円減少し、1,935億94百万円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて129億22百万円減少し、1,006億10百万円となりました。

また、純資産合計は、その他有価証券評価差額金が増加したものの、剰余金の配当に伴い利益剰余金が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて９億48百万円減少し、929億83百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第１四半期連結会計期間末における「現金及び現金同等物」は、前連結会計年度末に比べて29億91百万円増加し、341億01百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、20億75百万円の収入（前年同四半期比△121億72百万円）となりました。これは主に売上債権の減少や未成工事受入金の増加などの収入が、仕入債務の減少や未成工事支出金等の増加などの支出を上回ったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、29百万円の支出（前年同四半期比＋24百万円）となりました。これは主に長期預金の払戻による収入があったものの、有形及び無形固定資産の取得による支出があったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、94百万円の支出（前年同四半期は２億93百万円の収入）となりました。これは主に配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、世界景気は欧州政府債務問題やアジア地域の成長鈍化など不透明な要因はあるものの、海外経済の持ち直しと国内需要の底堅さを背景に、国内景気は緩やかに回復基調を続けるものと思われます。

空調業界におきましては、公共投資、民間設備投資ともに、持ち直し傾向で推移することが予想されるものの、競争激化により、厳しい経営環境が続くものと思われます。

このような情勢のもと、当社グループは採算性重視の受注活動とコストダウンの継続および重点分野への経営資源集中により、収益力の一層の強化と経営の効率化を図り、計画達成に向けて取り組んでまいります。

なお、第２四半期連結累計期間および通期の連結業績見通しにつきましては、平成25年５月13日付決算短信において発表した予想数値を変更しておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、当第１四半期連結会計期間から、中期経営計画に基づき、重要性が増したタカサゴベトナムCo.，Ltd.を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第１四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を使用する方法によって計算しております。

ただし、税金等調整前四半期純損失となった場合等には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

(1)　四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	32,565	35,996
受取手形・完成工事未収入金等	112,846	92,016
有価証券	138	138
未成工事支出金等	3,141	4,677
その他	8,035	9,358
貸倒引当金	△129	△107
流動資産合計	156,597	142,079
固定資産		
有形固定資産	6,270	6,205
無形固定資産	848	792
投資その他の資産		
投資有価証券	32,806	33,940
その他	11,505	10,933
貸倒引当金	△458	△357
投資損失引当金	△104	－
投資その他の資産合計	43,749	44,516
固定資産合計	50,867	51,515
資産合計	207,465	193,594

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	61,343	38,636
短期借入金	4,373	5,431
未払金	23,892	27,956
未払法人税等	523	145
未成工事受入金	4,351	9,934
工事損失引当金	2,919	2,944
引当金	840	811
その他	10,022	8,928
流動負債合計	108,267	94,789
固定負債		
長期借入金	70	70
退職給付引当金	1,307	1,314
役員退職慰労引当金	122	130
その他	3,765	4,306
固定負債合計	5,265	5,820
負債合計	113,533	100,610
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,134	13,134
資本剰余金	12,854	12,854
利益剰余金	65,823	63,678
自己株式	△7,222	△7,195
株主資本合計	84,589	82,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,075	7,062
為替換算調整勘定	△294	△93
その他の包括利益累計額合計	5,781	6,968
新株予約権	89	77
少数株主持分	3,471	3,465
純資産合計	93,932	92,983
負債純資産合計	207,465	193,594

(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	46,008	40,641
売上原価	43,103	38,071
売上総利益	2,905	2,570
販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	1,763	1,807
退職給付費用	100	74
その他	2,784	3,001
販売費及び一般管理費合計	4,648	4,882
営業損失（△）	△1,742	△2,311
営業外収益		
受取利息	37	31
受取配当金	244	246
為替差益	－	83
保険配当金	109	115
その他	111	112
営業外収益合計	503	588
営業外費用		
支払利息	29	23
持分法による投資損失	57	56
為替差損	16	－
その他	31	51
営業外費用合計	135	131
経常損失（△）	△1,375	△1,854
特別利益		
投資有価証券売却益	－	6
関係会社清算益	1	－
ゴルフ会員権償還益	36	－
その他	1	1
特別利益合計	38	7
特別損失		
減損損失	－	12
投資有価証券評価損	47	6
その他	11	3
特別損失合計	58	22
税金等調整前四半期純損失（△）	△1,396	△1,869
法人税、住民税及び事業税	△539	△640
法人税等合計	△539	△640
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△856	△1,229
少数株主利益又は少数株主損失（△）	162	△39
四半期純損失（△）	△1,018	△1,190

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△856	△1,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△827	981
為替換算調整勘定	△377	361
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	4
その他の包括利益合計	△1,207	1,347
四半期包括利益	△2,064	117
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,924	△3
少数株主に係る四半期包括利益	△140	121

(3)　四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△1,396	△1,869
減価償却費	174	174
減損損失	－	12
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△6
工事損失引当金の増減額（△は減少）	429	16
退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△39	14
のれん償却額	8	8
ゴルフ会員権償還損益（△は益）	△36	－
受取利息及び受取配当金	△282	△277
支払利息	29	23
為替差損益（△は益）	0	△0
持分法による投資損益（△は益）	57	56
投資有価証券評価損益（△は益）	47	6
関係会社清算損益（△は益）	△1	－
売上債権の増減額（△は増加）	26,867	20,775
未成工事支出金等の増減額（△は増加）	△859	△1,509
仕入債務の増減額（△は減少）	△12,582	△17,677
未成工事受入金の増減額（△は減少）	2,126	5,122
その他	795	△2,483
小計	15,341	2,387
利息及び配当金の受取額	313	307
利息の支払額	△32	△29
法人税等の支払額	△1,374	△590
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,247	2,075
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	593	－
定期預金の預入による支出	△530	△30
定期預金の払戻による収入	30	90
長期預金の払戻による収入	－	100
有形及び無形固定資産の取得による支出	△142	△186
投資有価証券の取得による支出	△219	△1
投資有価証券の償還による収入	1	－
関係会社の整理による収入	1	－
その他の支出	△94	△338
その他の収入	306	337
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54	△29

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,314	933
長期借入金の返済による支出	△5	△5
リース債務の返済による支出	△20	△22
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△955	△955
少数株主への配当金の支払額	△40	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	293	△94
現金及び現金同等物に係る換算差額	361	465
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	14,847	2,416
現金及び現金同等物の期首残高	19,064	31,110
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	2,012	575
現金及び現金同等物の四半期末残高	35,924	34,101

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

① 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	設備工事事業	設備機器の製造・販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	44,505	1,431	45,937	71	46,008	－	46,008
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	344	344	4	349	△349	－
計	44,505	1,776	46,282	75	46,358	△349	46,008
セグメント利益又は損失(△)	△1,665	△75	△1,741	45	△1,696	△45	△1,742

（注）１「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の売買・賃貸、保険代理店等の事業であります。

２ セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

３ セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

① 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	設備工事事業	設備機器の製造・販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	39,295	1,276	40,571	69	40,641	－	40,641
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	317	317	3	320	△320	－
計	39,295	1,594	40,889	73	40,962	△320	40,641
セグメント利益又は損失(△)	△2,259	△62	△2,321	27	△2,293	△17	△2,311

（注）１「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の売買・賃貸、保険代理店等の事業であります。

２ セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

３ セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

４．補足情報

(1) 受注および販売の状況（連結）

① 受注高

（単位：百万円、％）

区分		前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日） 金額	構成比	当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日） 金額	構成比	増減(△)額	増減(△)率
設備工事事業	一般設備	36,626	62.5	30,402	56.5	△6,224	△17.0
	産業設備	20,424	34.8	21,894	40.7	1,470	7.2
	計	57,050	97.3	52,296	97.2	△4,753	△8.3
設備機器の製造・販売事業		1,529	2.6	1,439	2.7	△89	△5.9
その他		71	0.1	69	0.1	△1	△2.0
合計		58,651	100.0	53,806	100.0	△4,844	△8.3
（うち海外）		(8,940)	(15.3)	(14,204)	(26.4)	(5,264)	(58.9)

② 売上高

（単位：百万円、％）

区分		前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日） 金額	構成比	当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日） 金額	構成比	増減(△)額	増減(△)率
設備工事事業	一般設備	28,861	62.7	25,886	63.7	△2,975	△10.3
	産業設備	15,643	34.0	13,408	33.0	△2,235	△14.3
	計	44,505	96.7	39,295	96.7	△5,210	△11.7
設備機器の製造・販売事業		1,431	3.1	1,276	3.1	△155	△10.8
その他		71	0.2	69	0.2	△1	△2.0
合計		46,008	100.0	40,641	100.0	△5,366	△11.7
（うち海外）		(5,850)	(12.7)	(5,395)	(13.3)	(△455)	(△7.8)

③ 繰越高

（単位：百万円、％）

区分		前第１四半期連結会計期間末（平成24年６月30日） 金額	構成比	当第１四半期連結会計期間末（平成25年６月30日） 金額	構成比	増減(△)額	増減(△)率
設備工事事業	一般設備	123,855	71.8	121,207	68.0	△2,648	△2.1
	産業設備	46,025	26.7	54,833	30.7	8,807	19.1
	計	169,881	98.5	176,041	98.7	6,159	3.6
設備機器の製造・販売事業		2,551	1.5	2,402	1.3	△149	△5.9
その他		―	―	―	―	―	―
合計		172,433	100.0	178,443	100.0	6,009	3.5
（うち海外）		(11,421)	(6.6)	(27,376)	(15.3)	(15,955)	(139.7)

（注）受注高、売上高および繰越高のセグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 受注および販売の状況（個別）

① 受注高

（単位：百万円、％）

区分		前第１四半期累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日） 金額	構成比	当第１四半期累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日） 金額	構成比	増減(△)額	増減(△)率
設備工事事業	一般設備	32,854	73.8	27,091	77.9	△5,762	△17.5
	産業設備	11,652	26.2	7,701	22.1	△3,951	△33.9
合　計		44,506	100.0	34,792	100.0	△9,713	△21.8

② 売上高

（単位：百万円、％）

区分		前第１四半期累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日） 金額	構成比	当第１四半期累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日） 金額	構成比	増減(△)額	増減(△)率
設備工事事業	一般設備	25,493	72.0	22,663	74.2	△2,830	△11.1
	産業設備	9,926	28.0	7,896	25.8	△2,029	△20.4
合　計		35,419	100.0	30,559	100.0	△4,859	△13.7

③ 繰越高

（単位：百万円、％）

区分		前第１四半期会計期間末（平成24年６月30日） 金額	構成比	当第１四半期会計期間末（平成25年６月30日） 金額	構成比	増減(△)額	増減(△)率
設備工事事業	一般設備	122,902	77.7	120,381	81.0	△2,520	△2.1
	産業設備	35,318	22.3	28,233	19.0	△7,084	△20.1
合　計		158,220	100.0	148,615	100.0	△9,605	△6.1

以上